

作成：2018年7月26日

更新：2019年1月25日

## Cloudy-LC/SmartNAS BMC アップデート手順

### 対象製品

SmartNAS1U

Cloudy II LC1U

### 準備が必要なもの

BMC へアクセス可能な端末をご用意ください

アップデート用ファイルを端末に保存し解凍してください

### 1.接続

ブラウザに BMC の IP アドレスを入力します。**※InternetExplorer 推奨**



ユーザー名:

パスワード:   
[パスワードは忘れましたか?](#)

Language:

#### **必要なブラウザの設定。**

1. このサイトからのpopupsを許可する
2. このサイトからのファイルダウンロードを許可する (How to [?](#))
3. このサイトにjavascriptを有効する
4. このサイトにcookiesを有効する

このブラウザの 更新、戻る&進む オプションの使用は推奨しません。

admin パスワードを入力しログインします。

## 2. 事前設定

初期画面上側のメンテナンスタブから保存項目設定を選択します。

The screenshot shows a web-based server management interface. The top navigation bar includes: ダッシュボード, FRU 情報, ステータス, コンフィグ, リモートコントロール, 自動録画, メンテナンス, ファームウェアアップデート. The main content area is titled 'ダッシュボード' and contains several sections:

- デバイス情報:** ファームウェア 修正: 4.10.2, ファームウェア 作成時間: Jan 10 2018 15:33:20 CST.
- ネットワーク情報 (編集):** MAC アドレス: BC:5F:F4:FE:06:F8, V4 ネットワーク モード: 静的, IPv4 アドレス: 172.16.145.112, V6 ネットワークモード: 無効する.
- 電源情報:** A dropdown menu is visible.
- 所在地 LED 状態:** オン (On).
- ケース状態削除:** 削除 (Delete).
- センサー監視 (Sensor Monitoring):** A table with columns Status, Sensor, and Reading.
 

Status	Sensor	Reading
●	ATX+5VSB	5.069 Volts
●	+3VSB	3.46 Volts
●	Vcore	1.73 Volts
●	VCCM	1.51 Volts
●	+1.05	1.069 Volts
●	VCCIO_OUT	1.01 Volts
●	BAT	3.12 Volts
●	+3.30V	3.28 Volts
●	+5.00V	5.1 Volts
●	+12.00V	12 Volts
●	CPU_FAN1	9500 RPM
●	REAR_FAN1	利用できません
●	FRNT_FAN1	9900 RPM
●	FRNT_FAN2	9400 RPM
- イベントログ:** A circular gauge chart showing system health metrics. A legend on the right indicates: Chassis Status (0.14%), Unknown (0.22%), PS2 Status (0.03%), PS1 Status (0.03%), Free Space (99.58%).
- リモートコントロール:** A 'Launch' button is present.

IPMI・Network 以外全てのチェックを外し、保存します。

The screenshot shows the '保存項目設定' (Save Item Settings) page. The top navigation bar is the same as the previous screenshot. The main content area has the title '保存項目設定' and a description: 'このページはユーザーに保存項目設定をアイテムをコンフィグするの表許可します。これはデフォルトの設定で上書きせずに、既存の設定を保持するには、設定初期化時のデフォルト復元することで使用されます。' Below this is a link: 'ここをクリックして移行する [ファームウェアアップデート](#) または [設定の初期化](#).' On the right, it says '保留設定アイテム数: 10'.

#	保留設定アイテム	保留設定状況
1	SDR	<input checked="" type="checkbox"/>
2	FRU	<input checked="" type="checkbox"/>
3	SEL	<input checked="" type="checkbox"/>
4	IPMI	<input checked="" type="checkbox"/>
5	Network	<input checked="" type="checkbox"/>
6	NTP	<input checked="" type="checkbox"/>
7	SNMP	<input checked="" type="checkbox"/>
8	SSH	<input checked="" type="checkbox"/>
9	KVM	<input checked="" type="checkbox"/>
10	Authentication	<input checked="" type="checkbox"/>

At the bottom, there are four buttons: 'すべてをチェック', 'すべてのチェックを外す', '保存', and 'リセット'.

### 3.ファームウェアアップデート

ファームウェアアップデートタブからファームウェアアップデートを選択します。

admin (Administrator) Refresh Print Logout ヘルプ

ダッシュボード FRU 情報 ステータス コンフィグ リモート コントロール 自動録画 メンテナンス **ファームウェア アップデート**

#### ファームウェア アップデート

アップデートモードを入力" を押してデバイスをアップデートモードに入れて、デバイスのファームウェアをアップグレードする。

プロトコル情報はこのアップデートの以下の様、ファームウェア イメージの伝送に使用されています。設定するためには、ファームウェア アップデートのメニューの下のプロトコル設定 を選択して下さい。  
プロトコル タイプ : HTTP/HTTPS

警告: アップデートモードウィジェットに進入した後に注意ください。他のウェブページとサービスは働きません。すべて開いているウィジェットは自動的に閉じます。アップグレードの進行がウィザードの途中で取り消されたら、デバイスマリセットします。

すべてのコンフィグが保存するファームウェアのアップデート中にすべてのコンフィグ設定が保存する - 関係なく 下記の表の中に保留/上書きとマークされた各自のアイテムは無関係です。出荷設定に戻す作業中に以下の全コンフィグ アイテムが規定値に保存する。"保存した構成を入力する"を押して保存状態設定を変更する。

#	保留設定アイテム	保留設定状況
1	SDR	上書き
2	FRU	上書き
3	SEL	上書き
4	IPMI	保留設定
5	Network	保留設定
6	NTP	上書き
7	SNMP	上書き
8	SSH	上書き
9	KVM	上書き
10	Authentication	上書き

保存のコンフィグを入力 アップデートモードを入力

[アップデートモードを入力]ボタンを押します。

admin (Administrator) ヘルプ

ファームウェア アップデート 要求

アップデートモードを入力" を押してデバイスをアップデートモードに入れて、デバイスのファームウェアをアップグレードする。

プロトコル情報はこのアップデートの以下の様、ファームウェア イメージの伝送に使用されています。設定するためには、ファームウェア アップデートのメニューの下のプロトコル設定 を選択して下さい。  
プロトコル タイプ : HTTP/HTTPS

警告: アップデートモードウィジェットに進入した後に注意ください。他のウェブページとサービスは働きません。すべて開いているウィジェットは自動的に閉じます。アップグレードの進行がウィザードの途中で取り消されたら、デバイスマリセットします。

- すべてのアクティブなクライアント 要求を閉じる。
- ファームウェアのアップグレードするため、デバイスは準備中。
- ファームウェアイメージはアップロード中
- ファームウェアイメージは確認中。
- ファームウェアイメージはフラッシュ中
- デバイス リセット中

保存のコンフィグを入力 アップデートモードを入力

しばらくするとアップデートに使用するファイルを聞かれますので、事前に準備していたファイルを選択します。

admin (Administrator)

### ファームウェア アップデート

アップデートモードを入力を押してデバイスをアップデートモードに入れて、デバイスのファームウェアをアップグレードする。

プロトコル情報はこのアップデートの以下の様、ファームウェアイメージの伝送に使用されています。設定するためには、ファームウェア アップデートのメニューの下のプロトコル設定を選択して下さい。  
プロトコルタイプ : HTTP/HTTPS

警告: アップデートモードウィジェットに進入した後ご注意ください。他のウェブページとサービスは働きません。すべて開いているウィジェットは自動的に閉じます。アップグレードの進行がウィザードの途中で取り消されたら、デバイスはリセットします。

- すべてのアクティブなクライアント要求を閉じる。
- ファームウェアのアップグレードするため、デバイスは準備中。
- ファームウェアイメージはアップロード中
- ファームウェアイメージは確認中。
- ファームウェアイメージはフラッシュ中
- デバイスリセット中

#### ファームウェアのアップロード

フラッシュにファームウェアイメージを選択してください

参照...

アップロード 取り消す

保存のコンフィグを入力 アップデートモードを入力

しばらくするとBMCのリセットを促されます。OSをシャットダウンしたあと電源ボタンを押して起動してください。※下記の通りリセットされましたと表示されますが実際はリセットされずに待機している状態です。

デバイスがリセットされました

デバイスがリセットされました。このブラウザセッションを開いて、デバイスに再接続するため、新しいブラウザセッションを開いて下さい。

デバイスの起動するに少し時間がかかりますかもしれませんがありません。

※OSの再起動ではBMCはリセットされませんのでご注意ください

以上